

さんぽにいこう



ものいうほね

ウィリアム・スタイグ さく せた ていじ やく 評論社 Eース

うらかなひでしたので、パールは、うちへまっすぐかえらないで、ぶらぶら、まちではたらくおとなたちのしごとをみてあるきました。それから、とちゅうのもりへよって、じめんにすわりました。もりは、うらうらとあかるく、はるかぜがそよそよふいて、なにもかもすてきでした。

もりのくうちゅうさんぽ

松岡 たつひで さく 福音館書店 Eーマ

かみひこうきをみつけたあまがえるは、ともだちにてつだってもらって、あまがえるりょこうしゃまでこびました。そして、ひこうきをかいいょうし、もりのくうちゅうさんぽをすることにします。ひこうきのしうんてんをかねて、ちらしをまくと、もりじゅうからおきやくさんがあつまってきました。

ちびねこグルのぼうけん

アン・ピートリ さく 古川 博巳・黒沢 優子 やく 福音館書店 933ーペ

こねこのグルはかあににいねえのいるなやから、ドラッグストアのジェームズさんのいえにもらわれていきました。つぎのひのあさ、グルはめがさめてもだれもいなくて、ひとりぼっちだとおもいました。グルがねそべて裏庭をながめると、まばゆいほどいい天気でした。そこで、グルはさんぽに行くことにします。

海底二万海里(上・下)

J・ベルヌ 作 清水 正和 訳 福音館書店 953ーヴ

うみ かいぶつ ついせきの の ふね かいぶつ しょうとつ きょうじゆ うみ な
海の怪物を追跡するために乗った船が怪物と衝突し、アロナックス教授は海に投げだされました。
かいぶつ しょうたい せんすいかん ごう きょうじゆ せんない さいしよ しゅうじん のよう
怪物の正体は潜水艦ノーチラス号で、教授たちは船内にひきこまれてしまいます。最初は囚人のよう
あつか う きょうじゆ ゆる はんい じゅう せんない うご
な扱いを受けた教授たちでしたが、許される範囲で自由に船内を動きまわることもできるようになり
ました。あるひ きょうじゆ かんちよう しょうたい せんすいふく き かいいてい さん ぽ
ました。ある日、教授はネモ艦長の招待で、潜水服を着て、海底を散歩します。

ホイホイとフムフム たいへんなさんぽ

マージョリー・ワインマン・シャーマット 文 福本 友美子 訳 ほるぷ出版 933ーシ

オポッサムのホイホイはともだちのフムフムのいえにやってきて、さんぽにいこうと、さそいました。でも、フムフムがちょっとひとやすみしようというので、ホイホイはそうすることにします。フムフムはおちやをいれ、ふたりはいすにあしをのぼして、まどからそとをながめました。

ゆかいな さんぽ

土方 久功 さく・え 福音館書店 Eーヒ

いっぴきのこぶたがさんぽにでかけました。こぶたがぶたぶた ぶたぶたついでいいながらあるいていくと、あひるにあいました。こぶたとあひるはやまのほうへいっしょに行くことにしました。2ひきがぶたぶた がおがおついでいいながらあるいていると、こんどはとらがきました。

キタリス・ウーと森のお医者さん

竹田津 実 文・写真 PHP 研究所 489ータ

獣医の竹田津先生は傷ついたキタリスに、ウーという名前をつけてめんどろを見ることになりました。でも、本当は野生の動物を勝手に助けるのは法律違反なので、よくなったら、できるだけ早く自然にかえさなければなりません。こうして自然への旅立ちを終え、森のキタリスの仲間になっていったウーですが、時々、先生のところにやってきて、一緒に森の散歩をしました。

「こどもしんぶん」で紹介している本は

加古川市立中央図書館 ☎ (425-5200)

加古川市立加古川図書館 ☎ (422-3471)

加古川ウェルネスパーク図書館 ☎ (433-1122)

加古川海洋文化センター図書室 ☎ (436-0940)

にあります

